

その他の食料品製造業におけるトラックを起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	9～10	3tトラックの荷台でシートをかける作業をしている時に足元が滑り、荷台から転倒し、左肩を強打してしまった。	63～29	10
4	15～16	お茶を回収するため社有車を運転していたところ、わき見をしてしまい誤って電信柱に突っ込んでしまった。	28～29	10
4	11～12	4tトラックに積んであった製めん用の生地を降ろすため、パレット積みの荷物にかけてあったシートをはがすため荷台に乗り作業をしていたが、トラック荷台の真ん中あたりにさしかかった際、シートをはがした勢いで荷台より落下し、右足甲部を強打し負傷した。	65～29	10
4	11～12	給食を町内の2幼稚園、3小学校、1中学校の6か所を配送していた。最後に配送する中学校で車から給食の入った食缶を詰めているコンテナを垂直式リフトで降ろし、再度コンテナを車から降ろすためリフトを上げる操作を左手でしていた。その際にリフトの上限ストッパー部分の下側に右手小指がかかっているのに気が付かずリフトを上げ小指を挟んでしまった。	58～29	10
4	17～18	回収した空箱等を（3トン）トラックの荷台から荷卸しし、荷台から降りようとしたところ誤ってトラックのステップから足を踏み外し、右側に転び負傷した。なおトラックは、普段使用している車が故障し、代車であったので、ステップ場所が狭かった。荷台の後ろ側から前向きでトラックのステップに右足を掛けて、降りようとした。	53～99	50

5	14~ 15	給食麺納品用箱の回収作業を終え、運搬用のトラック荷物積載内部（荷台）から外へ出る際、後部ステップに足を乗せきれず踏み外し、上半身から地面方向へ落下して左肘に直撃し、右膝を強打して転倒した。	34~ 299	100
5	13~ 14	重さ約10kgの惣菜（700×400×100mmのコンテナ）を納品に行き、地下に続くスロープの入口に駐車して車両後方の荷台に入った。その際にギアを入れ忘れ、またサイドブレーキの掛け方が弱かったため車両がスロープを下り出し、車両を後方から押さえて止めようとしたが止まらず、動き続けた車両が壁に当たって止まった時に身体が車両に突き飛ばされて全身を打った。	43~ 99	50
7	10~11	会社の倉庫前広場でトラックを止め、部品を助手席側で探し、降りる際に足を滑らせ膝をついて骨折した。	62~ 29	10
7	6~7	3tトラックの荷台で、箱の入ったカーゴを降ろす作業をしていた。本来は、下降リフトがトラックの荷台の位置に到達したことを確認して降ろす作業をすべきところ、確認せずに後ろ向きで後方にあるカーゴを前方に移動していた。その際、荷台から下降しているリフトに落下した。（高低差97cm）	66~ 49	30
7	12~ 13	工場内にて、搬入車両（平ボディ車）の荷台の上で、カートを降ろしやすい位置に移動する作業中、誤って足を踏み外して転落し、左肘を負傷した。	18 9	1~ 9
9	10~ 11	倉庫の前で、フォークリフトで芋の入った鉄のコンテナをダンプの荷台に移す作業中、鉄のコンテナのロックを外すため、被災者が荷台の足場に登り、ロックを外し、降りる際に体勢を崩して落下し、左の大腿骨を骨折する。	53 9	1~ 9
9	14~ 15	植物性廃棄物をコンテナ車の荷台（コンテナ）に投入作業後荷台から下りる際、中段足掛け場より下に足掛け場がなかったため、高さ約1.5mから後ろ向きで飛び降りた。その際着地がうまくいかず、左足の踵を強打し、転倒した、痛みがとれなかったため、業務終了後、病院で受診したところ、左足踵打撲との診断を受けた。	53 9	1~ 9
10	10~ 11	交差点で、お弁当を病院へ配送中に、一旦停止で停止後、信号がないため、徐行で大通りに進行中に、後方から脇見運転のダンプカー（10トン）に追突された。	53 49	30~ 49

11	14～ 15	コンテナ受入場にて、コンテナに入っていた油を受入後、コンテナ内部の清掃をしていた。コンテナ底面は地上約1.5mある為、通常は踏み台を使用し昇降しているが、フォークリフトの動線と踏み台が重なっていたため、他の作業者が一時的に踏み台をコンテナ横から移動した。その間にコンテナ荷台から降りてしまい、その衝撃で右足首をひねった。	38	100 ～ 299
11	6～7	工場の出入口付近で空のパン箱をトラックの荷台から出す作業中に、不注意で足が滑り荷台から落下した。	38	10 ～ 29
11	11～ 12	食用油製品の出荷口において被災した。トラックの荷台で作業を行い、荷台から降りる際、トラックがわずかに前進し、バランスを崩して背中から転倒した。出荷口にある段差の角に背中を強打し、救急車で病院に搬送され、胸椎骨折と診断された。	60	100 ～ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html